資料２

令　和　７　年　度

歳入歳出決算補充説明

医　療　保　健　部

令和７年度歳入歳出決算補充説明

頁　数

１　一般会計

（１）歳入‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥　１

（２）歳出‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥　９

２　特別会計

（１）地方独立行政法人

三重県立総合医療センター資金貸付特別会計‥‥‥‥‥ 20

（２）三重県国民健康保険事業特別会計‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 21

予算決算常任委員会部長説明概要
令和７年度歳入歳出決算関係

医療保健部の所管する令和７年度歳入歳出決算につきまして、お手元に配付いたしました「令和７年度三重県歳入歳出決算に関する説明書」により、ご説明申し上げます。

１　一般会計

（１）歳入

まず、一般会計の歳入についてご説明申し上げます。

医療保健部の歳入合計といたしましては、

予 算 現 額	319 億 4,353 万円
調　定　額	199 億 2,948 万 6,694 円
収 入 済 額	199 億 2,171 万 3,316 円
収入未済額	777 万 3,378 円

以下、順次各項目についてご説明申し上げます。

第７款　分担金及び負担金

第２項　負担金

第３目　民生費負担金（40 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額	9,973 万 2,000 円
調　定　額	9,973 万 1,883 円
収 入 済 額	9,973 万 1,883 円

これは、後期高齢者医療財政安定化基金負担金を収入したものです。

第８款　使用料及び手数料

第１項　使用料

第３目　衛生使用料（46 頁）

予 算 現 額	1,383 万 2,000 円
調　定　額	1,398 万 9,600 円
収 入 済 額	1,398 万 9,600 円

これは、公衆衛生学院授業料を収入したものです。

第２項　手数料

第２目　民生手数料（52 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額　　2,556 万 1,000 円

調　定　額　　2,530 万 4,300 円

収 入 済 額　　2,530 万 4,300 円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科　　目	収　入　済　額
介護支援専門員専門研修等事務手数料	2,306万5,700円

第３目　衛生手数料（52 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額　　2 億　823 万 2,000 円

調　定　額　　1 億 7,655 万 8,526 円

収 入 済 額　　1 億 7,655 万 8,526 円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科　　目	収　入　済　額
食品衛生法による許可手数料	6,969万2,600円
医薬品営業許可等手数料	3,884万2,430円
と畜検査手数料	2,570万2,900円

第９款　国庫支出金

第１項　国庫負担金

第３目　民生費負担金（70 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額　　9,973 万 2,000 円

調　定　額　　9,973 万 1,883 円

収 入 済 額　　9,973 万 1,883 円

これは、後期高齢者医療給付費等負担金を収入したものです。

第４目　衛生費負担金（70 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額　　40 億 3,523 万 5,000 円

調　定　額　　38 億 8,272 万　817 円

収 入 済 額　　38 億 8,272 万　817 円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科　　目	収　入　済　額
障害者医療費国庫負担金	16億9,827万2,712円

難病医療費等負担金	15億8,194万　204円

第２項　国庫補助金

第２目　民生費補助金（82 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額　　92 億 4,416 万 6,000 円

調　定　額　　23 億　555 万　464 円

収 入 済 額　　23 億　555 万　464 円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科　　目	収　入　済　額
介護保険事業費補助金	11億5,284万8,000円
医療介護提供体制改革推進交付金	7億5,347万1,000円

第３目　衛生費補助金（86 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額　　90 億　834 万 2,000 円

調　定　額　　43 億 3,652 万 1,983 円

収 入 済 額　　43 億 3,652 万 1,983 円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科　　目	収　入　済　額
医療介護提供体制改革推進交付金	11億4,923万1,000円
生産性向上・職場環境整備等支援事業補助金	8億8,676万2,000円
医療施設等経営強化緊急支援事業費補助金	6億6,683万6,000円
医療提供体制推進事業費補助金	5億3,815万8,000円

第３項　委託金

第２目　民生費委託金（112 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額　　1,001 万 6,000 円

調　定　額　　691 万 6,887 円

収 入 済 額　　691 万 6,887 円

これは、社会福祉統計事務委託金を収入したものです。

第３目　衛生費委託金（112 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額　　3,401 万 5,000 円

調　定　額　　3,424 万 9,863 円

収 入 済 額　　3,424 万 9,863 円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科　　目	収　入　済　額
衛生統計委託金	1,873万3,070円
放射能測定調査委託金	848万5,816円

第 10 款　財産収入

第１項　財産運用収入

第２目　利子及び配当金（120 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額　　2,140 万円
調　定　額　　2,708 万 2,622 円
収 入 済 額　　2,708 万 2,622 円

これは、三重県地域医療介護総合確保基金などの運用に伴う利子収入です。

第２項　財産売払収入

第２目　物品売払収入（120頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額　　3万 6,000 円
調　定　額　　28 万 9,820 円
収 入 済 額　　28 万 9,820 円

これは、公用車処分に伴う売払収入です。

第 11 款　寄附金

第１項　寄附金

第３目　民生費寄附金（124頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額　　143 万円
調　定　額　　143 万円
収 入 済 額　　143 万円

これは、福祉基金寄附金を収入したものです。

第８目　衛生費寄附金（124 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額　　421 万 8,000 円
調　定　額　　421 万 1,300 円
収 入 済 額　　421 万 1,300 円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科　　目	収　入　済　額
三重とこわか健康づくり寄附金	267万4,002円

衛生費寄附金	149万4,600円

第 12 款　繰入金

第１項　特別会計繰入金

第１目　他会計繰入金（128 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額　　916 万 5,000 円

調　定　額　　916 万 5,000 円

収 入 済 額　　916 万 5,000 円

これは、国民健康保険特別会計繰入金に伴う収入です。

第２項　基金繰入金

第１目　基金繰入金（128 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額　　39 億 2,730 万 8,000 円

調　定　額　　37 億 3,270 万 5,847 円

収 入 済 額　　37 億 3,270 万 5,847 円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科　　目	収　入　済　額
地域医療介護総合確保基金繰入金（医療）	19億1,514万6,223円
地域医療介護総合確保基金繰入金（介護）	14億2,906万　762円

第 13 款　繰越金

第１項　繰越金

第１目　繰越金（130 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額　　5 億 1,311 万 3,000 円

調　定　額　　5 億 1,311 万 3,000 円

収 入 済 額　　5 億 1,311 万 3,000 円

これは、令和６年度からの繰越事業に充当したものです。

第 14 款　諸収入

第３項　公営企業貸付金元利収入

第１目　病院事業会計貸付金元利収入（132 頁）

予 算 現 額　　5 億 9,000 万円

調　定　額　　5 億 9,000 万円

収 入 済 額　　5 億 9,000 万円

これは、三重県病院事業会計貸付金の償還金です。

第４項　貸付金元利収入

第７目　看護師養成貸付金返還金収入（134 頁）

予 算 現 額	0 円
調　定　額	1,009 万 6,000 円
収 入 済 額	993 万 6,000 円
収入未済額	16 万円

これは、看護師養成貸付金の償還金です。

第 38 目　医師修学資金等貸付金返還金収入（136 頁）

予 算 現 額	7,902 万 7,000 円
調　定　額	8,536 万 9,248 円
収 入 済 額	8,536 万 9,248 円

これは、医師修学資金貸付金の償還金です。

第５項　受託事業収入

第４目　衛生関係受託事業収入（138 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額	925 万 3,000 円
調　定　額	1,201 万 2,450 円
収 入 済 額	1,201 万 2,450 円

これは、衛生関係検査受託事業受託金等を収入したものです。

第６項　収益事業収入

第１目　宝くじ収入（140 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額	22 億 1,512 万 7,000 円
調　定　額	25 億　355 万　746 円
収 入 済 額	25 億　355 万　746 円

これは、子ども医療費補助金および一人親家庭等医療費補助金に充当したものです。

第８項　雑入

第２目　雑入（142 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額	12 億 6,828 万 3,000 円
調　定　額	12 億 7,276 万 4,239 円
収 入 済 額	12 億 7,276 万 4,239 円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科　　目	収　入　済　額
雑入	12億5,218万1,421円
救急医療情報システム運営事業負担金収入	1,984万7,326円

第３目　過年度収入（144 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額	0 円
調　定　額	902 万 7,378 円
収 入 済 額	141 万 4,000 円
収入未済額	761 万 3,378 円

収入未済額の主なものは、過年度における高齢者住宅整備資金貸付金元利収入 733 万 9,518 円などによるものです。

第５目　弁償金（146 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額	0 円
調　定　額	17 万 9,000 円
収 入 済 額	17 万 9,000 円

これは、公用車の事故に係る相手方からの弁償金の納付によるものです。

第６目　違約金及び延納利息（146 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額	20 万 7,000 円
調　定　額	21 万 3,838 円
収 入 済 額	21 万 3,838 円

これは、看護職員修学資金返還金等にかかる遅延損害金の納付によるものです。

第 15 款　県債

第１項　県債

第２目　民生債（152 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額	3 億 4,800 万円
調　定　額	600 万円
収 入 済 額	600 万円

これは、介護サービス施設・設備整備等推進事業費に充当したものです。

第３目　衛生債（154 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額　　1 億 7,500 万円

調　定　額　　1 億 7,100 万円

収 入 済 額　　1 億 7,100 万円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科　　目	収　入　済　額
公立大学法人関係事業費充当	8,900万円
公衆衛生学院事業費充当	3,300万円

以上が一般会計の歳入決算の概要です。

（２）歳出

引き続き、一般会計の歳出決算についてご説明申し上げます。

医療保健部の歳出合計といたしましては、

予 算 現 額	1,212 億 7,819 万 5,000 円
支 出 済 額	1,065 億 5,938 万 9,256 円
翌年度繰越額	129 億 9,973 万 6,160 円
不 用 額	17 億 1,906 万 9,584 円

以下、順次各項目についてご説明申し上げます。

第３款　民生費（256 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額	866 億 954 万 9,000 円
支 出 済 額	775 億 7,303 万 6,521 円
翌年度繰越額	83 億 2,485 万 2,000 円
不 用 額	7 億 1,166 万 479 円

第１項　社会福祉費

第１目　社会福祉総務費（256 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額	32 億 4,220 万 4,000 円
支 出 済 額	18 億 6,924 万 232 円
翌年度繰越額	12 億 9,260 万 8,000 円
不 用 額	8,035 万 5,768 円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事　業　名	支　出　済　額	説　　明
福祉人材確保対策費	13億1,779万9,403円	福祉・介護人材の確保・育成を図る事業の実施等に要した経費
福祉基金積立金	5億4,143万3,829円	高齢者等の保健福祉向上を図る事業の財源に充てるための基金積立に要した経費

翌年度繰越額は、三重県介護従事者確保事業費補助金において、国の令和７年度補正予算に対応する事業であることなどにより、年度内では事業の執行に必要な期間を確保できず、完了が困難であったため、やむを得ず繰り越したものです。

不用額の主なものは、三重県介護従事者確保事業費補助金の実績減 6,429 万 8,421 円などです。

第２目　障がい者福祉費（258 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額　　20 億 5,412 万 9,000 円
支 出 済 額　　20 億 3,729 万 9,334 円
不　用　額　　1,682 万 9,666 円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事　業　名	支 出 済 額	説　明
障がい児（者）医療対策費	20億3,729万9,334円	市町が実施する障がい者医療費助成事業を支援するために要した経費

不用額は、障がい者医療費補助金の実績減です。

第３目　老人福祉費（260 頁）

予 算 現 額　　646 億 2,301 万 3,000 円
支 出 済 額　　572 億 2,997 万 6,561 円
翌年度繰越額　　68 億 7,338 万 6,000 円
不　用　額　　5 億 1,965 万　439 円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事　業　名	支 出 済 額	説　明
介護保険制度実施関係事業費	282億6,652万　701円	市町等保険者が実施する介護給付費の一部を負担することに要した経費や介護事業所における物価高騰対策等に要した経費
老人医療対策費	263億　886万　421円	後期高齢者に係る医療費の一部を負担することに要した経費や後期高齢者医療制度において低所得者の保険料を軽減した分を補てんする経費など、高齢者が適切な医療を受けられるようにするために要した経費

翌年度繰越額は、介護保険サービス事業者・施設指定事業費や介護サービス施設・設備整備等推進事業費等において、国の令和７年度補正予算に対応する事業であることなどにより、年度内では事業の執行に必要な期間を確保できず、完了が困難であったため、やむを得ず繰り越したものです。

不用額の主なものは、介護保険サービス事業者・施設指定事業費の実績減
3 億 5,325 万 6,658 円、軽費老人ホーム運営費補助金の実績減
1 億 101 万 1,000 円などです。

第６目　国民健康保険指導費（264 頁）

予 算 現 額　　136 億 5,743 万 9,000 円
支 出 済 額　　136 億 5,423 万　167 円
不　用　額　　320 万 8,833 円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事　業　名	支 出 済 額	説　明
国民健康保険行政事務費	135億9,315万3,660円	国民健康保険事業の円滑な運営を図るため、保険者および国民健康保険団体連合会に対する指導や助成に要した経費

不用額の主なものは、国民健康保険事業特別会計繰出金の実績減 237 万 7,812 円などです。

第２項　児童福祉費

第１目　児童福祉総務費（266 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額　　23 億 4,645 万円
支 出 済 額　　22 億 7,614 万　372 円
不　用　額　　7,030 万 9,628 円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事　業　名	支 出 済 額	説　明
子ども医療対策費	22億6,049万9,564円	市町が実施する子ども医療費助成事業を支援するために要した経費

不用額の主なものは、子ども医療費補助金の実績減 7,022 万 4,436 円などです。

第３目　母子福祉費（270 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額　　4 億 4,425 万 3,000 円
支 出 済 額　　4 億 3,467 万　275 円
不　用　額　　958 万 2,725 円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事　業　名	支 出 済 額	説　明
母子医療対策費	4億3,467万　275円	市町が実施する一人親家庭等医療費助成事業を支援するために要した経費

不用額は、一人親家庭等医療費補助金の実績減です。

第４項　災害救助費

第１目　救助費（276 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額	2 億 4,206 万 1,000 円
支 出 済 額	7,147 万 9,580 円
翌年度繰越額	1 億 5,885 万 8,000 円
不　用　額	1,172 万 3,420 円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事　業　名	支 出 済 額	説　明
災害医療対策費	7,147万9,580円	医療機関の施設整備のための支援に要した経費

翌年度繰越額は、災害医療体制強化推進事業費において、国の令和７年度補正予算に対応する事業等であり、年度内では事業の執行に必要な期間を確保できず、完了が困難であったため、やむを得ず繰り越したものです。

不用額は、災害医療体制強化推進事業費の実績減です。

第４款　衛生費（280 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額	346 億 6,554 万 6,000 円
支 出 済 額	289 億 8,635 万 2,735 円
翌年度繰越額	46 億 7,178 万 4,160 円
不　用　額	10 億　740 万 9,105 円

第１項　公衆衛生費

第１目　公衆衛生総務費（280 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額	57 億 1,256 万 1,000 円
支 出 済 額	50 億 9,909 万 7,689 円
翌年度繰越額	4 億 8,078 万円
不　用　額	1 億 3,268 万 3,311 円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事　業　名	支 出 済 額	説　明
給与費	39億5,157万9,454円	医療保健部職員（衛生関係）の給与費
小児医療対策費	7億7,807万2,448円	小児慢性特定疾病患者への医療費の助成等に要した経費
原子爆弾被爆者対策費	1億　972万1,925円	原子爆弾被爆者への各種手当支給等に要した経費

翌年度繰越額は、小児・周産期医療体制強化推進事業費において、国の令和７年度補正予算に対応する事業等であり、年度内では事業の執行に必要な期間を確保できず、完了が困難であったため、やむを得ず繰り越したものです。

不用額の主なものは、小児慢性特定疾病対策事業費の実績減 8,961 万 7,422 円、歯科保健推進事業費の実績減 1,474 万 8,322 円などです。

第２目　結核対策費（282 頁）

予 算 現 額　　4,071 万 5,000 円
支 出 済 額　　3,506 万 7,334 円
不　用　額　　564 万 7,666 円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事　業　名	支 出 済 額	説　明
結核医療費	2,275万6,231円	結核患者医療費の公費負担等、結核患者の適正な医療に要した経費
結核対策費	1,231万1,103円	感染症法に基づき、結核患者訪問や接触者健診の実施、患者への服薬支援、結核の知識等の普及啓発等に要した経費

不用額の主なものは、結核医療費の実績減 457 万 3,769 円などです。

第３目　予防費（282 頁）

予 算 現 額　　65 億 3,419 万 8,000 円
支 出 済 額　　62 億 2,700 万 3,713 円
不　用　額　　3 億　719 万 4,287 円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事　業　名	支 出 済 額	説　明
難病対策費	33億3,637万5,097円	指定難病患者、肝炎患者への医療費の助成等に要した経費
防疫対策費	25億6,245万2,402円	感染症法・新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく、新型コロナウイルス感染症をはじめとする感染症の拡大防止対策、医療提供体制の整備、検査体制の整備、ワクチン接種の促進等に要した経費
動物愛護管理費	1億2,505万3,992円	動物愛護推進センターの運営、公益財団法人三重県動物管理事務所への野犬の捕獲や家庭動物の適正飼育相談等に係る業務委託、保健

		所における収容動物の飼養管理等に要した経費

不用額の主なものは、指定難病等対策事業費の実績減2億944万1,417円、防疫対策事業費の実績減5,130万7,485円などです。

第４目　精神衛生費（284頁）

予 算 現 額　　41億 5,551万 2,000円
支 出 済 額　　38億 7,817万 9,491円
不　用　額　　 2億 7,733万 2,509円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事　業　名	支 出 済 額	説　明
精神保健医療対策事業費	37億5,699万5,453円	措置入院患者医療費および在宅精神障がい者の通院医療費の公費負担、精神科救急医療システムの運用等に要した経費

不用額の主なものは、精神通院医療事業費の実績減1億9,918万2,177円、精神保健措置事業費の実績減5,542万5,928円などです。

第５目　衛生試験研究費（286頁）

予 算 現 額　　2億 1,747万 9,000円
支 出 済 額　　2億 1,002万 4,787円
不　用　額　　 745万 4,213円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事　業　名	支 出 済 額	説　明
衛生試験研究管理費	2億101万3,316円	保健環境研究所の管理運営に要した経費

不用額の主なものは、衛生試験研究管理費の実績減722万4,678円などです。

第２項　環境衛生費

第１目　食品衛生指導費（288頁）

予 算 現 額　　1億 7,685万 7,000円
支 出 済 額　　1億 6,137万 5,565円
不　用　額　　 1,548万 1,435円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事　　業　　名	支　出　済　額	説　　明
食の安全食品衛生監視指導事業	1億2,828万9,132円	食品関係営業者への監視指導、食中毒予防情報発信、食中毒および違反・不良食品対策、自主回収報告の情報提供、油症患者健康実態調査に要した経費
食の安全食肉衛生事業	2,868万4,160円	と畜検査の実施、と畜場の衛生対策の指導、食鳥検査の実施、食鳥処理場の衛生対策の指導に要した経費

不用額の主なものは、食の安全食肉衛生事業費の実績減 770 万 3,840 円、食の安全総合監視指導事業費の実績減 731 万 868 円などです。

第２目　環境衛生指導費（290 頁）

予 算 現 額　　8,189 万 8,000 円
支 出 済 額　　7,011 万 1,848 円
翌年度繰越額　　623 万 4,960 円
不　用　額　　555 万 1,192 円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事　　業　　名	支　出　済　額	説　　明
生活衛生諸費	7,011万1,848円	公益財団法人三重県生活衛生営業指導センターが実施する経営相談、指導事業に対する助成、普通公衆浴場に対する施設・設備改修等への助成などに要した経費

翌年度繰越額は、生活衛生関係営業指導費において、国の令和７年度補正予算に対応する事業であり、年度内では事業の執行に必要な期間を確保できず、完了が困難であったため、やむを得ず繰り越したものです。

不用額は、生活衛生関係営業指導費の実績減です。

第３項　保健所費

第１目　保健所費（292 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額　　9,692 万 8,000 円
支 出 済 額　　8,222 万 5,894 円
不　用　額　　1,470 万 2,106 円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事　　業　　名	支　出　済　額	説　　明
保健所経常費	8,222万5,894円	保健所の運営に要した経費

不用額は、保健所運営費の実績減です。

第４項　医薬費

第１目　医務費（294 頁）

予　算　現　額　　101 億　849 万円
支　出　済　額　　61 億 9,340 万 7,894 円
翌年度繰越額　　37 億　975 万 3,488 円
不　　用　　額　　2 億　532 万 8,618 円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事　　業　　名	支　出　済　額	説　　明
地域医療対策費	51億8,869万8,113円	自治医科大学の運営費負担、医師確保対策、医師等のキャリア形成支援等に要した経費や医療機関等への物価高騰対策などに要した経費
救急医療対策費	9億5,519万1,914円	医療施設の施設・設備への補助、重篤救急患者に対処する救命救急センターの運営に対する助成、広域災害・救急医療情報システムの管理運営、三重県ドクターヘリの運航支援などに要した経費

翌年度繰越額は、医療機関物価高騰対策支援事業費や医師確保対策事業費等において、国の令和７年度補正予算に対応する事業であり、年度内では事業の執行に必要な期間を確保できず、完了が困難であったことなどにより、やむを得ず繰り越したものです。

不用額の主なものは、医師確保対策事業費の実績減 1 億 342 万 8,631 円、医療機関物価高騰対策支援事業費の実績減 3,104 万 5,470 円、病床機能分化推進基盤整備事業費の実績減 2,473 万 7,000 円などです。

第２目　医療従事者確保対策費（296 頁）

予　算　現　額　　2 億 9,142 万 1,000 円
支　出　済　額　　2 億 4,788 万 7,928 円
翌年度繰越額　　3,064 万　680 円
不　　用　　額　　1,289 万 2,392 円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事　　業　　名	支　出　済　額	説　　明
看護職員確保対策費	2億4,339万132円	潜在看護職員の再就職支援等を行うナースセンター事業の実施、病院内保育所運営費の助成、修学資金の貸付など看護職員確保対策事業に要した経費

翌年度繰越額は、歯科技工士確保対策・資質向上事業費において、国の令和７年度補正予算に対応する事業であり、年度内では事業の執行に必要な期間を確保できず、完了が困難であったことにより、やむを得ず繰り越したものです。

不用額の主なものは、看護職員確保対策事業費の実績減 1,063 万 6,393 円などです。

第３目　医療従事者養成費（296 頁）

予 算 現 額	13 億　351 万 5,000 円
支 出 済 額	12 億 9,706 万 7,951 円
翌年度繰越額	292 万 5,000 円
不　用　額	352 万 2,049 円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事　　業　　名	支　出　済　額	説　　明
公立大学法人関係事業費	9億4,056万6,971円	公立大学法人三重県立看護大学に対する運営費交付金等および三重県公立大学法人評価委員会の運営に要した経費
看護職員養成支援事業費	2億5,427万5,395円	准看護師資格試験の実施、看護師等養成所の運営に対する助成等に要した経費

翌年度繰越額は、看護師等養成所運営費補助金において、国の令和７年度補正予算に対応する事業であり、年度内では事業の執行に必要な期間を確保できず、完了が困難であったことにより、やむを得ず繰り越したものです。

不用額の主なものは、公衆衛生学院事業費の実績減 291 万 9,020 円などです。

第４目　薬務費（298 頁）

予 算 現 額　　5 億 7,550 万 4,000 円
支 出 済 額　　1 億 1,638 万 3,496 円
翌年度繰越額　　4 億 4,145 万　　32 円
不　用　額　　1,767 万　472 円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事　業　名	支 出 済 額	説　明
医薬品等安全対策費	5,980万5,218円	電子処方箋導入に係る薬局への補助金、薬事経済調査、後発医薬品の適正使用推進に要した経費
薬事審査指導費	2,317万5,518円	医薬品・医療機器等の製造業者等の監視指導、薬局や医薬品販売施設等の監視指導に要した経費

翌年度繰越額は、薬事経済調査費において、国の令和７年度補正予算に対応する事業であり、年度内では事業の執行に必要な期間を確保できず、完了が困難であったことにより、やむを得ず繰り越したものです。

不用額の主なものは、薬事経済調査費の実績減 1,291 万 8,750 円などです。

第５項　病院費

第１目　病院費（300 頁）

予 算 現 額　　53 億 7,046 万 8,000 円
支 出 済 額　　53 億 6,851 万 9,145 円
不　用　額　　194 万 8,855 円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事　業　名	支 出 済 額	説　明
病院事業会計支出金	36億9,514万2,394円	地方公営企業法第17条の2などに基づく、三重県病院事業会計に対する負担金、補助金、貸付金に要した経費
地方独立行政法人三重県立総合医療センター関係事業費	16億7,337万1,846円	地方独立行政法人三重県立総合医療センターに対する運営費負担金および同センター評価委員会の運営に要した経費

不用額の主なものは、病院事業会計負担金の実績減 172 万 2,606 円などです。

第１１款　災害復旧費（486 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額	310 万円
支 出 済 額	0 円
翌年度繰越額	310 万円
不　用　額	0 円

第５項　社会福祉施設等災害復旧費

第１目　社会福祉施設等災害復旧費（498 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額	310 万円
支 出 済 額	0 円
翌年度繰越額	310 万円
不　用　額	0 円

翌年度繰越額は、令和７年９月に発生した大雨により被災した事業者への支援であり、支援対象事業者の修繕工事が相当期間を要したことで、年度内の事業の完了が困難となったことにより、やむを得ず繰り越したものです。

以上で一般会計の歳入歳出決算の概要を終わります。

２　特別会計

引き続き特別会計についてご説明申し上げます。

（１）地方独立行政法人三重県立総合医療センター資金貸付特別会計

518 頁の地方独立行政法人三重県立総合医療センター資金貸付特別会計は、県立総合医療センターが行う建設改良事業等に必要な資金について、県が地方債を発行して同センターに対して行う貸付とその地方債元利償還金、および同センターが地方独立行政法人化前に発行した地方債の元利償還金の経費を経理するものです。

歳入といたしまして、

第１款　諸収入

予 算 現 額	6 億 6,465 万円
調　定　額	6 億 6,464 万 9,945 円
収 入 済 額	6 億 6,464 万 9,945 円

これは、建設改良等のために県が発行した地方債に係る元利償還金に充てる財源として同センターから収入したものです。

第２款　県債

予 算 現 額	11 億 3,200 万円
調　定　額	11 億 2,600 万円
収 入 済 額	11 億 2,600 万円

これは、建設改良等に要する資金として、同センターに対し貸し付けるために県が発行したものです。

これらの歳入合計といたしまして、

予 算 現 額	17 億 9,665 万円
調　定　額	17 億 9,064 万 9,945 円
収 入 済 額	17 億 9,064 万 9,945 円

次に、520 頁の歳出につきましては、

予 算 現 額	17 億 9,665 万円
支 出 済 額	17 億 9,064 万 9,945 円
不　用　額	600 万　　55 円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事　　業　　名	支　出　済　額	説　　明
地方独立行政法人三重県立総合医療センター資金貸付費	17億9,064万9,945円	建設改良等に係る資金の貸付および借入に係る元利償還金に要した経費

（２）三重県国民健康保険事業特別会計

524 頁の三重県国民健康保険事業特別会計は、市町からの国保事業費納付金や国や県からの交付金等の収入と、市町へ支払う交付金、後期高齢者支援金、介護納付金等の支出について運営管理し、三重県国民健康保険事業の円滑な運営とその経理の適正を図るものです。

歳入といたしまして、

第１款　分担金及び負担金

予 算 現 額　　444 億 7,626 万 5,000 円
調　定　額　　444 億 7,626 万 3,457 円
収 入 済 額　　444 億 7,626 万 3,457 円

これは、国民健康保険事業費納付金を収入したものです。

第２款　国庫支出金

予 算 現 額　　357 億 9,625 万 8,000 円
調　定　額　　393 億　 713 万 1,904 円
収 入 済 額　　393 億　 713 万 1,904 円

これは、療養給付費等負担金などを収入したものです。

第３款　財産収入

予 算 現 額　　4,409 万 9,000 円
調　定　額　　4,461 万　 578 円
収 入 済 額　　4,461 万　 578 円

これは、財政安定化基金預金利子を収入したものです。

第４款　繰入金

予 算 現 額　　85 億 9,220 万 6,000 円
調　定　額　　85 億 8,982 万 7,188 円
収 入 済 額　　85 億 8,982 万 7,188 円

これは、国民健康保険交付金繰入金などを収入したものです。

第６款　諸収入

予 算 現 額　　565 億 6,640 万 7,000 円
調　定　額　　565 億 6,636 万　950 円
収 入 済 額　　565 億 6,636 万　950 円

これは、前期高齢者交付金などを収入したものです。

第７款　繰越金

予 算 現 額　　26 億 8,472 万円
調　定　額　　26 億 8,472 万　83 円
収 入 済 額　　26 億 8,472 万　83 円

これは、繰越金を収入したものです。

これらの歳入合計といたしまして、

予 算 現 額　　1,481 億 5,995 万 5,000 円
調　定　額　　1,516 億 6,891 万 4,160 円
収 入 済 額　　1,516 億 6,891 万 4,160 円

次に、532 頁の歳出につきましては、

予 算 現 額　　1,481 億 5,995 万 5,000 円
支 出 済 額　　1,476 億 7,273 万 5,566 円
不　用　額　　4 億 8,721 万 9,434 円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事　業　名	支　出　済　額	説　　明
保険給付費等交付金	1,174億3,356万4,745円	国民健康保険事業の円滑かつ確実な実施を図るため、療養の給付等に要する費用として市町に交付した経費
後期高齢者支援金等	205億6,779万5,527円	後期高齢者医療制度のうち、現役世代が担う分について、社会保険診療報酬支払基金に納付した経費

不用額の主なものは、保険給付費等交付金の実績減 4 億 5,117 万 677 円などです。

これにより、実質収支額は 536 頁のとおり、39 億 9,617 万 8,594 円となり、この額を令和８年度へ繰り越しています。

以上をもちまして、令和７年度医療保健部関係の歳入歳出決算の概要の説明を終わらせていただきます。

何とぞよろしくご審議を賜りますようお願い申し上げます。